

2020年1月26日

GEPデボ①

健全な土台作り

2020年 GEPデボのスケジュール

- ▶ ① 1月26日： 健全な土台作り
- ▶ ② 3月12日：繋がりを受け入れ、感情プロセス、
共感（フィーリングカード、ハイ・ロー）
- ▶ ③ 6月14日： 妥当な制限、家族ルール、褒めカルタ
- ▶ ④ 9月13日：現実的な期待、ご褒美、罰、
レジリエンス、ポジティブスキーマ
- ▶ ⑤ 11月15日：関係の修復、霊的価値基準

このクラスのゴール

- ▶ GOOD ENOUGH PARENTING を体系的に学ぶこと
- ▶ 神様のため、子供のために「最高」の親になること
- ▶ 教会に奉仕できる子供を育てること
- ▶ 世の中の光になり、社会に貢献できる子供を育てること
- ▶ ペアレンティングの模範により社会に貢献し、人の救いにつなげる
- ▶ 助けられながら、人を助ける親になること

このクラスの期待

- ▶ 内容を復習し、Dグループで助け合うこと
- ▶ 推薦図書を読むこと
- ▶ 誰かの隣に座る（先輩親）
- ▶ ディサイプルのされやすい親になること

若者を歩むべき道の初めに教育せよ。年老いてもそこからそれることがないであろう。

箴言 22 : 6

土台① ビジョン

幻がなければ民は墮落する。教えを守る者は幸いである。

箴言 29 : 12

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。

第一コリント 13 : 8

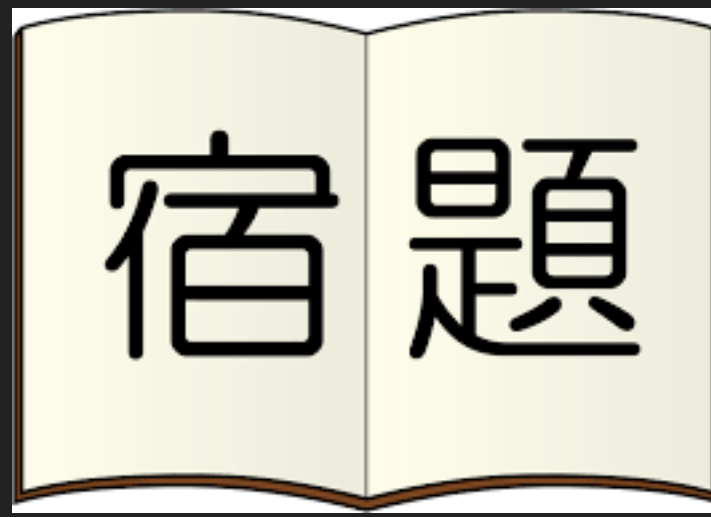
BELIEVE BELONG BECOME

ビジョン

2025年の子供？

2030年の子供？

2040年の子供？



宿題① 子供洗礼写真作成

- * 手紙
- * パワポイント
- * 将来のビジョン

土台② 従う

TEACH THEM TO OBEY

Teach them to obey . . . Mt 28

全て守るように教えなさい

1 これはあなたがたの神、主があなたがたに教えよと命じられた命令と、定めと、おきてであって、あなたがたは渡って行って獲る地で、これを行わなければならない。

2 これはあなたが子や孫と共に、

エフェソ 6：2 コロサイ 3：20-21

1 子供たち、主に結ばれている者として両親に従いなさい。それは正しいことです。

2 「父と母を敬いなさい。」これは約束を伴う最初の掟です。

3 「そうすれば、あなたは幸福になり、地上で長く生きることができる」という約束です。

4 父親たち、子供を怒らせてはなりません。主がしつけ諭されるように、育てなさい。

20 子供たち、どんなことについても両親に従いなさい。それは主に喜ばれることです。

21 父親たち、子供をいらだたせてはならない。いじけるといけな
いからです。

OBEY
しつけ

お尻ぺんぺん？

箴言 13 : 24、 19 : 18、 23 : 13

鞭を控えるものは自分の子を憎む者。

子を愛する人は熱心に諭しを与える。箴言 13 : 24

18 望みのあるうちに息子を諭せ。

死なせることを目指してはならない。箴言 19 : 18

若者を諭すのを控えてはならない。

鞭打っても、死ぬことはない。箴言 23 : 13

箴言 12：1、29：15、29：17

諭しを愛する人は知識を愛する。懲らしめを憎む者は愚かだ。

箴言 12：1

懲らしめの杖は知恵を与える。放任されていた子は母の
恥となる。箴言 29：15

あなたの子を諭すなら、安心していられる。

彼はあなたの魂に楽しみを与える。箴言 29：17

親に従う（幸福、長生き）



神様に従う

BELIEVE BELONG



子供は親に従いますか？

親に従わない子供は
将来どうなりますか？

しつけにおいてよろしくないパターン

- 1) 教えてない (分からない)
- 2) 受入すぎ、あまやかし、交渉
- 3) キツ過ぎ、体罰、怒り、虐待的
- 4) 肝心な所叱らない、
どうでもいいことを叱る
- 5) 継続性のなさ
- 6) 親同士の不一致、下の子にあまい
- 7) 今度やったら・・・
- 8) 他人に叱られている所をかばう

具体的にどのように しつけるか？

ステップ① アセスメント

怠けている者たちを戒めなさい。気落ちしている者たちを励ましなさい。弱い者たちを助けなさい。すべての人に対して忍耐強く接しなさい。

第一テサロニケ 5：14

とがめ、戒め、励ましなさい。忍耐強く、十分に教えるのです。

第二テモテ 4：2

アセスメント段階で自分に自問自答

- 1) 私はこのことを十分に教え了吗たか？
十分にわかっている上で不従順ですか？
- 2) この問題に対して適切な罰は？
- 3) 自分の感情制御していますか？
- 4) アセスメントが正しいか確認しましたか？
(祈り、聖書、アドバイス)

ステップ② 適切なしつけ

- 1) 罪に見合ったしつけを施すこと
- 2) タイミング、場所、環境（侮辱しない）
- 3) 普段の関係で繋がり？愛情？励まし？
- 4) 冷静に過ちとしつけを説明する

注意事項

- 1) 断絶しないこと（部屋に閉じ込める）
- 2) 不適切な言葉と行動に注意
- 3) 傷つけることが目的ではない

ステップ③

メタノイア、謝罪、繋がり

- 1) 子供が謝る（祈り）（謝罪）
- 2) 謝罪した子供をゆるす、受け入れる、称賛
- 3) 愛情を表現する（スキンシップ、遊ぶ）
- 4) その日はもう言わない。切り替える

注意事項

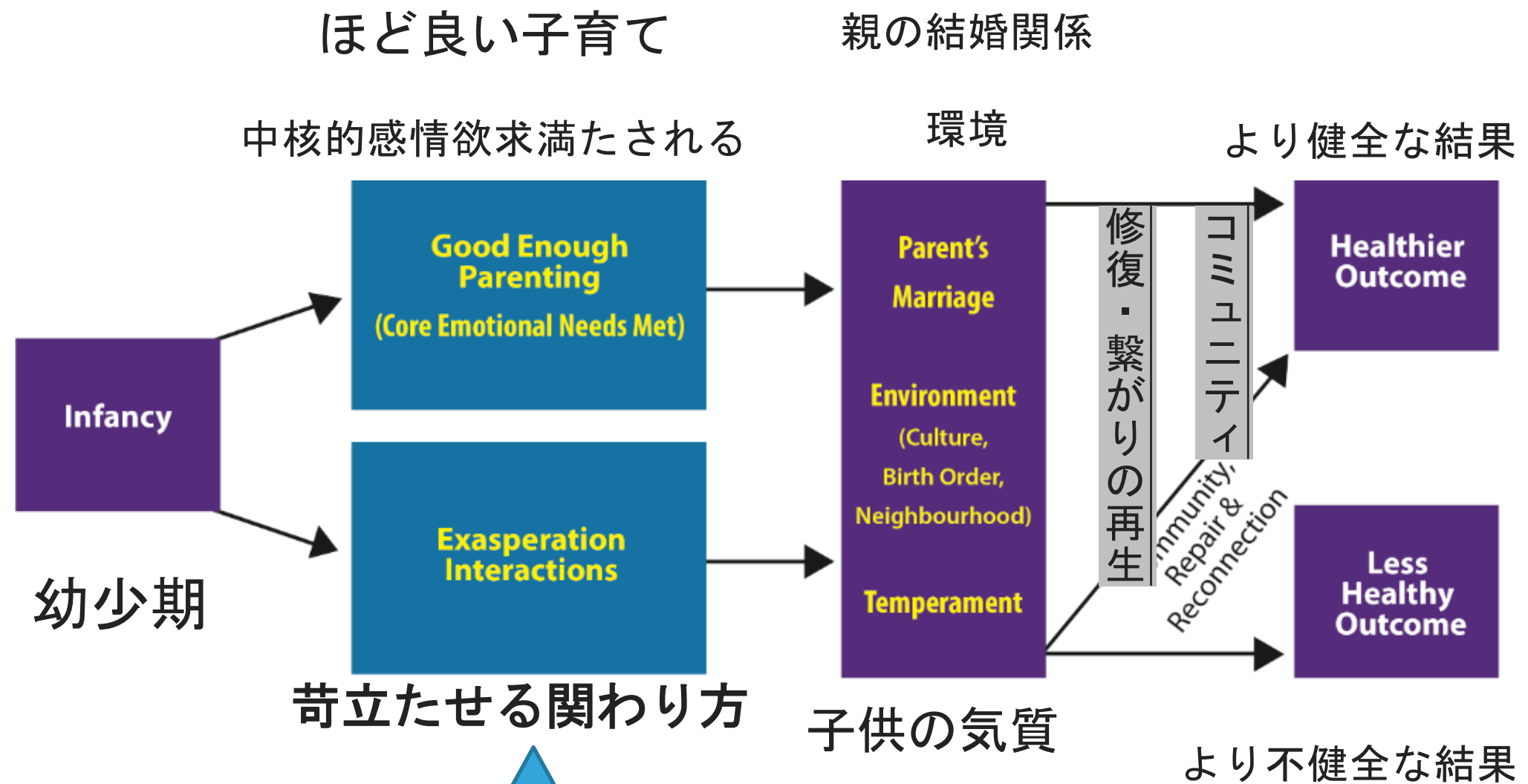
- 1) 断絶したまましないこと
- 2) メタノイアその場で実行、教訓
- 3) ネチネチ言い続ける、侮辱すること

しつけデモ

土台③ 親が模範を示す

そして、あなたが抱いている**純真な信仰**を思い起こしています。その信仰は、まずあなたの**祖母ロイス**と**母エウニケ**に宿りましたが、それがあなたにも宿っていると、わたしは確信しています。

第二テモテ 1 : 5



「ほどよい子育て」の組織図

修復・繋がりの再生 コミュニティ

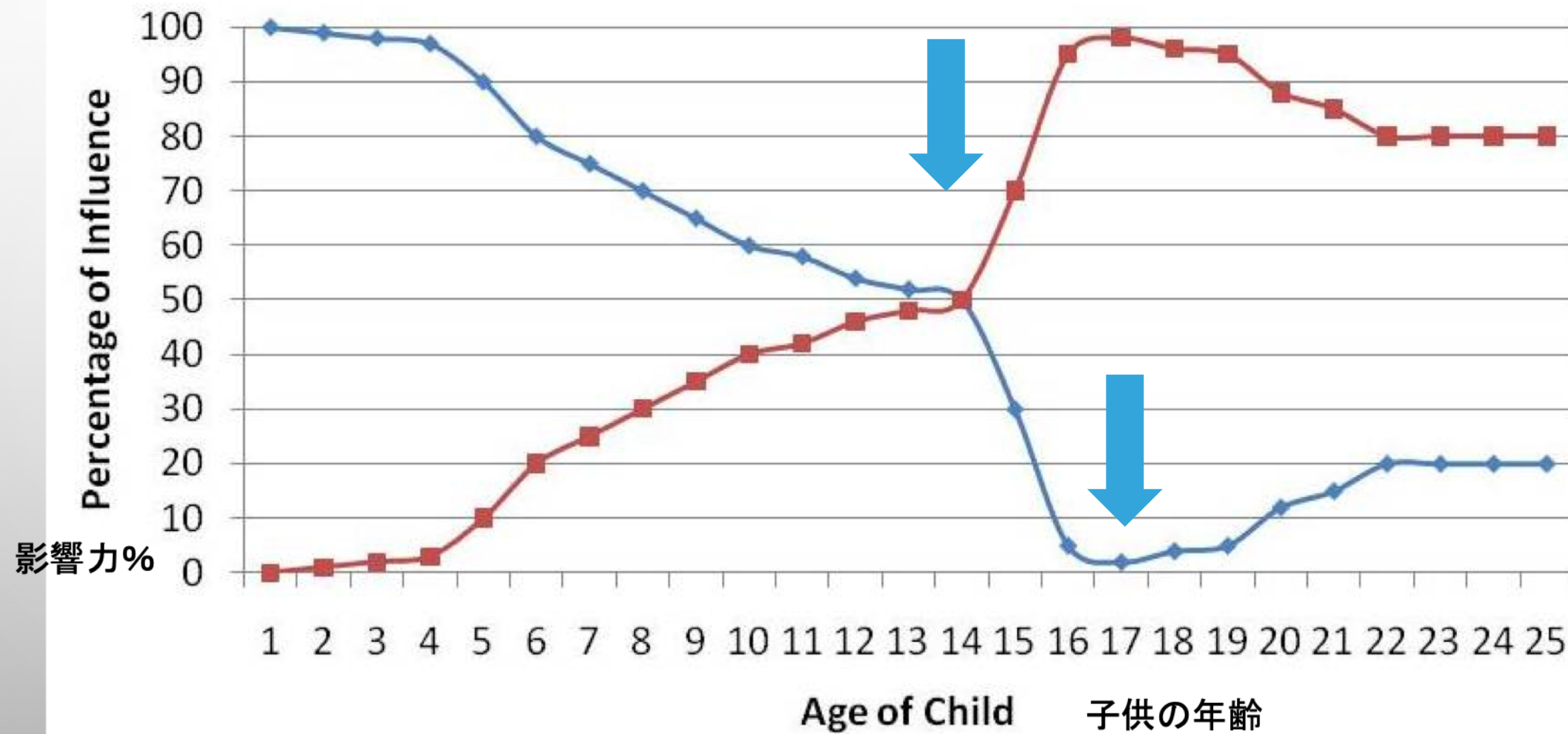
- 1) メタノイアする親（謝れる）
- 2) ディサイプルされる親
- 3) 親のコミュニティチャート

この先5年から10年

Parental Influence On a Child

親の子供に対しての影響力

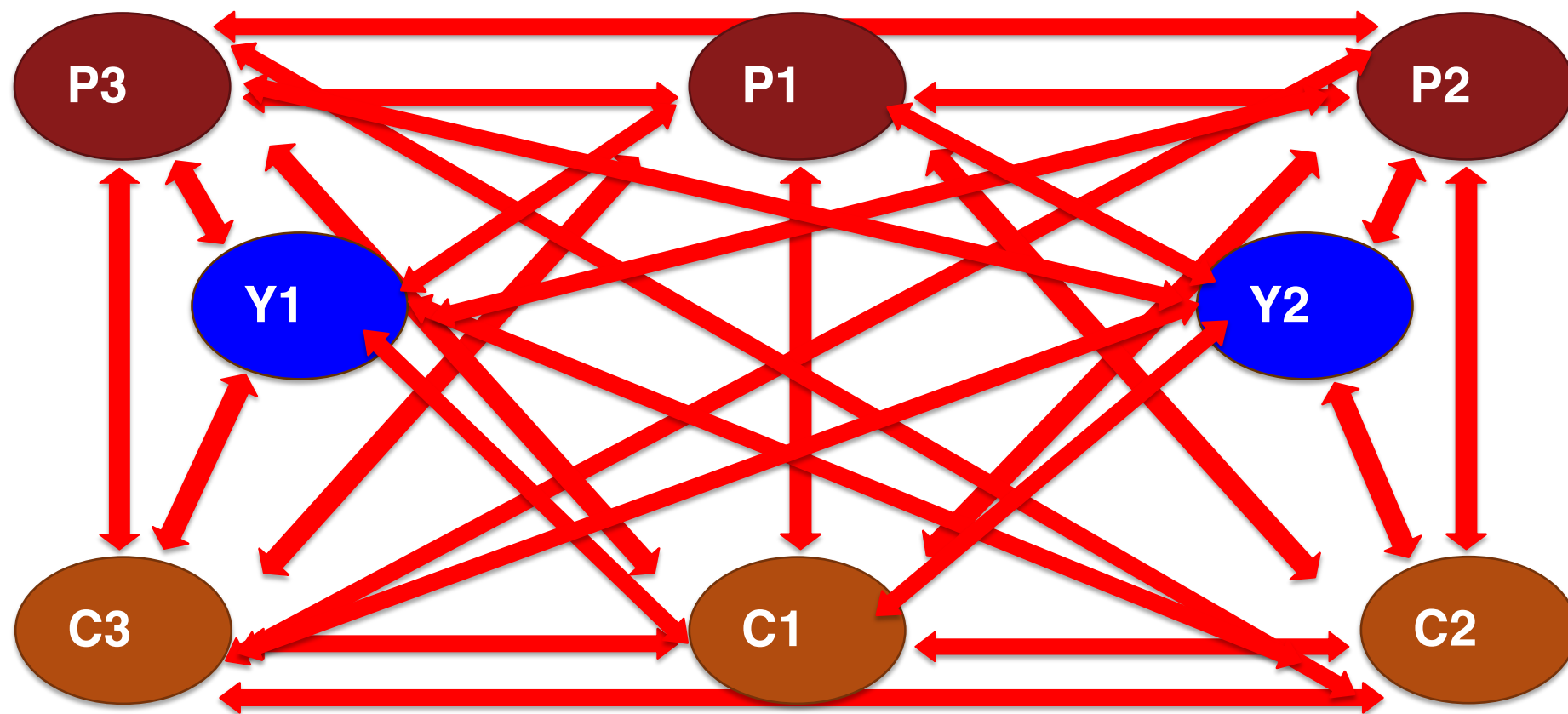
◆ Parents ■ Friends/Others

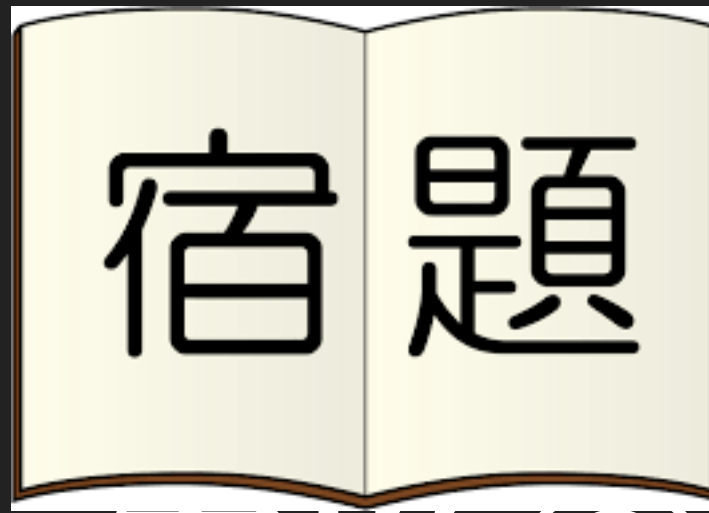


子供の救いと成長のために必要な コミュニティ

P=親、Y=ワーカー、C=子供

Model 1: A Strong Community – Functional





宿題②

親のコミュニケーションチャート
作成

- * 弱い関係
- * 足りない関係
- * 子供のための関係

そして、あなたがたはひどい苦しみの中で、聖
霊による喜びをもって御言葉を受け入れ、わた
したちに倣う者、そして主に倣う者となり、マ
ケドニア州とアカイア州にいるすべての信者の
模範となるに至ったのです。
第一テサロニケ 1：6－7

倣う者 → 模範
熱心に学ぶ心

信心のために自分を鍛えなさい。

第一テモテ 4：7



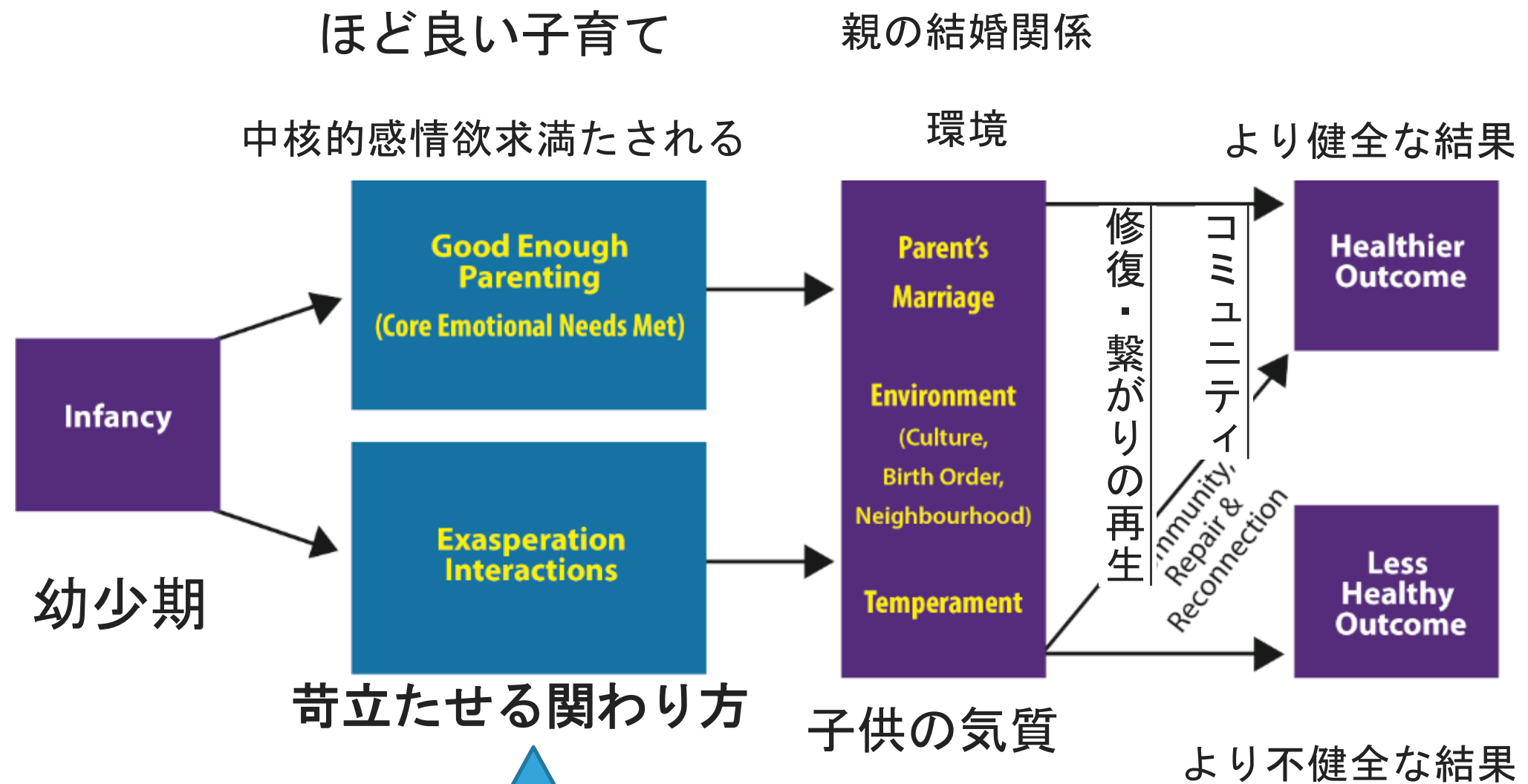
宿題③

図書リスト
課題図書読み始める

土台④

コアニーズを満たす
聖書的な親になる

習慣
反復
文化



「ほどよい子育て」の組織図

コアニーズが満たされていない子

「自分のニーズが悪い・間違っているから
満たされない。私には欠陥があり、不十分
な子供である」

「私のニーズが満たされないのは、親が満
たしたくないか、満たすことができない無
能又は無関心な親だからだ」

苛立ち、ネガティブスキーマ、自尊心の欠如

ナルシスト系か自己嫌悪系

Core Emotional Needs

1. つながりと受け入れ Connection & Acceptance



2. 健全な自律と行動 Healthy Autonomy & Performance



3. 妥当な制限 Reasonable Limits



4. 現実的な期待 Realistic Expectations



Plus one: 聖書的な価値観とコミュニティ Spiritual Values & Community



母のような愛

ちょうど母親がその子供を大事に育てるように、⁸わたしたちはあなたがたをいとおしく思っていたので、神の福音を伝えるばかりでなく、自分の命さえ喜んで与えたいと願ったほどです。あなたがたはわたしたちにとって愛する者となったからです。

Trophos 養育者（看護師） Thalpo 温める

第一テサロニケ 2 : 7－8

父親のような愛

あなたがたが知っているとおり、わたしたちは、父親がその子供に対するように、あなたがた一人一人に呼びかけて、神の御心にそって歩むように励まし、慰め、強く勧めたのでした。

第一テサロニケ 2 : 11-12

具体的に母

- ▶ 育む、優しく接する
- ▶ 話を聞く、共感する、受け入れる
- ▶ 生活のニーズを満たす
- ▶ 家を安心感のある場所にする
- ▶ 支配しない、心配しない、過保護にならない

具体的に父親

- ▶ 子供と遊ぶ（脳の刺激）
- ▶ 励ます（勇気を与える）
- ▶ 慰める（傷ついた時）
- ▶ 強く勧める：霊的価値観、計画性、ビジョン
- ▶ 褒める、強く肯定する、表現

Dグダルーブ

終わり